

# 児童館 こどものひろば



## 共鳴

母……女を意味する字源に母乳の二点を加えて「母」の文字ができました。「母の日」は母を敬い母に感謝する日です。

母性の原理は子どもを包み込もうとする「抱合」の機能とされています。幼児教室でギターを使いますが、その調弦に使うものに「音叉」があります。金属製の丸みを帯びたY字形の音叉を振動させ、ギターの胴の部分に当てるとギターが共鳴して音が大きくなります。音叉を子ども、ギターを母と考えると、子どもの気持ち動いたとき（音叉が振動したとき）は母も心を動かす（ギターとして共鳴すること）が必要なのではないかと思えます。そして共鳴するためには、ギターの胴の部分空洞であるように母の心も空っぽ、子どものことだけに心が集中している必要があります。

童謡の「おかあさん」では、おかあさんのおいを洗濯、料理のおいだと歌っていますが、お子さんはどのように感じているでしょうか。

## お楽しみ会

春休み期間中の3月24日に西児童館で、28日には南児童館でお楽しみ会が開催されました。



西児童館のお楽しみ会には約100名の参加者が集まり、映画会の他、新聞紙のコピーから「の」の字を捜すゲームや、炭火で焼くフランクフルト・綿飴を楽しみました。南児童館では幼児のお母さんも参加し、申し込みのあった50人がケーキのようなおすしを作りました。自宅から持ってきたご飯と酢を混ぜ、用意されたすしだねを順番に重ねて出来上がり。

春を迎え活動的な子どもたちが元気な声をあげている児童館です。



## 5月の行事予定

- ・西児童館 ☎(84)2321
  - 大綱取り大会 1日(月)
  - リム回しに挑戦 2日(火)
  - 雑巾がけリレー 11日(木)
  - 絵本の読み聞かせ 17日(水)
  - 幼児教室 19日(金)
  - おやつクラブA 25日(木)
  - ふしぎ発見 29日(月)
- ・南児童館 ☎(84)3456
  - ザ・チャレンジ 8日(月)
  - ママといっしょ 11日(木)
  - ドッジボール大会 11日(木)
  - 幼児教室 12日(金)
  - リサイクルで遊ぼう 15日(月)
  - おやつクラブ 18日(木)
  - 親子クッキング 22日(月)
  - ママといっしょ 25日(木)
  - 幼児教室 26日(金)

## 学校コーナー

# 子どものゆめの実現に向けて

## 五霞西小学校

6と3ヶ月もたつと立派な小学生になります。子どもたちの能力の高さには驚かされます。逆に言うと、この3ヶ月が実に大切な時間なのだと思います。大人にとっても。

校庭の満開の桜に迎えられて、28名の1年生が入学してきました。担任から名前を呼ばれ、元気いっぱい返事をするその顔は、緊張と期待と不安とで一杯のように見受けられました。また、迎える私たちもこの子たちがこれからの6年間でどれだけ大きく成長していくのか期待で一杯です。同時に責任の重さも痛感しています。

それは、小学校入学以前と以後では大人の役割が大きく変わってくるからです。

義務教育以前は、保護し育てることが大人の主たる役割であると考えます。もちろん小学校でもこれは大切なことです。しかし、学校教育では「教え、考えさせ、鍛える」ことが加わってくると考えます。この環境の変化に、子どもたちは最初は「戸惑い」を覚えます。しかし、やがて馴染んでいきます。4・5・

さて、五霞西小学校は、昨年度は、保護者の皆様のご協力をいただき、茨城県スポーツキッズチャレンジ大会の一輪車スラロームで優勝したり、PTAの資金援助のおかげで、児童の走力向上のために新たに「タグラグビー」を授業に取り入れられたりすることができました。さらに、地域の方々・工業クラブのご支援とご協力をいただき、職場体験学習や外部講師による講話・実技指導をいただくことができました。保護者の方々・地域に支えられて、学習環境はますます充実してきています。

今年度も「生きる力にみちた人間性豊かな五霞西小学校の子ども」を学校教育目標に掲げ、子どもたちが「ゆめ」の実現に向けて前進できるよう、保護者・地域・職員が三位一体となって努力していきたいと考えております。ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

